

名前	
----	--

1 次の計算をなさい。

- (1)  $1.4 + 3$                       (2)  $47 \times 64$   
 (3)  $8 \times 4 - 2 \times 5$

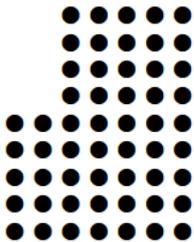
(1)	
(2)	
(3)	

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 4653 を四捨五入して、上から2けたのがい数にしなさい。  
 (2) 平成23年10月1日の長野県の人口は、2144344人です。  
 四捨五入して、一万の位までのがい数にしなさい。

(1)	
(2)	人

3 下の図のようにおかしがならべてあります。全部のこ数を九九をつかって、ア、イ、ウ、エのほうほうでもとめました。



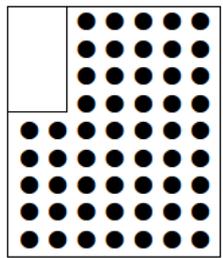
ア  $5 \times 7 = 35$   
 $4 \times 5 = 20$   
 $35 + 20 = 55$

ウ  $5 \times 2 = 10$   
 $5 \times 5 = 25$   
 $4 \times 5 = 20$   
 $10 + 25 + 20 = 55$

イ  $9 \times 5 = 45$   
 $5 \times 2 = 10$   
 $45 + 10 = 55$

エ  $9 \times 7 = 63$   
 $4 \times 2 = 8$   
 $63 - 8 = 55$

(1) あきらさんは、アの式でこ数をもとめました。かいとうらんの図に線を入れて、あきらさんのもとめ方を説明しなさい。



(2) かおるさんは、右の図のように線をひいて、こ数をもとめました。かおるさんの式は、ア、イ、ウ、エのどの式になりますか。

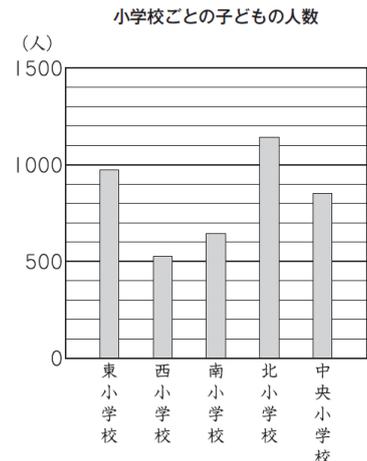
(1)	
(2)	

4 あつこさんの市には、5つの小学校があります。右のぼうグラフは、小学校ごとの子どもの人数を表しています。

(1) 子どもの人数がいちばん多いのは、どの小学校ですか。

(2) 西小学校の子どもの人数は、約何百人ですか。

(1)	小学校
(2)	約 人



考え方の見返しや復習に使いましょう。

1 次の計算をなさい。

(1)  $1.4 + 3$                       (2)  $47 \times 64 = 3008$

$= 1.4 + 3.0 = 4.4$

(3)  $8 \times 4 - 2 \times 5$       3を3.0として、けたをそろえます。

$= 32 - 10 = 22$       □の中を先に計算します。

$$\begin{array}{r} 47 \\ \times 64 \\ \hline 188 \\ 282 \\ \hline 3008 \end{array}$$

(1)	4.4
(2)	3008
(3)	22

2 次の各問いに答えなさい。

(1) 4653を四捨五入して、上から2けたのがい数にしなさい。

上から3けた目の十の位を四捨五入して、上から2けたのがい数にします。

(2) 平成23年10月1日の長野県の人口は、2144344人です。

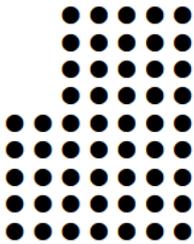
四捨五入して、一万の位までのがい数にしなさい。

千の位を四捨五入して、一万の位までのがい数にします。

(1)	4700
(2)	2140000 人

3 下の図のようにおかしがならべてあります。全部のこ数を九九をつかって、

ア、イ、ウ、エのほうほうでもとめました。



ア  $5 \times 7 = 35$   
 $4 \times 5 = 20$   
 $35 + 20 = 55$

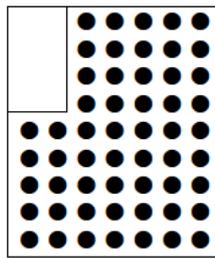
イ  $9 \times 5 = 45$   
 $5 \times 2 = 10$   
 $45 + 10 = 55$

ウ  $5 \times 2 = 10$   
 $5 \times 5 = 25$   
 $4 \times 5 = 20$   
 $10 + 25 + 20 = 55$

エ  $9 \times 7 = 63$   
 $4 \times 2 = 8$   
 $63 - 8 = 55$

(1) あきらさんは、アの式でこ数をもとめました。かいとうらんの図に線を入れて、あきらさんのもとめ方を説明しなさい。

縦5個、横7個のかたまりをさがします。



(2) かおるさんは、右の図のように線をひいて、こ数をもとめました。かおるさんの式は、ア、イ、ウ、エのどの式になりますか。

(例) おかしを図のように上下で分けて、  
 下が  $5 \times 7 = 35$  個  
 上が  $4 \times 5 = 20$  個  
 下と上を合わせると  
 $35 + 20 = 55$  個  
 だから、おかしは全部で55個。

(1)

(2) **エ**



左上の角におかしをおぎなつた図で  $7 \times 9$  と求めてから、おぎなつたおかし  $4 \times 2$  をひく考え方ですね。

4 あつこさんの市には、5つの小学校があります。右のぼうグラフは、小学校ごとの子どもの人数を表しています。

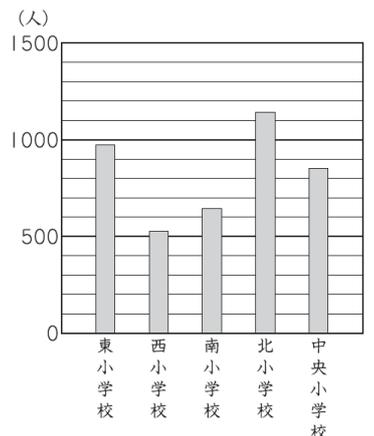
(1) 子どもの人数がいちばん多いのは、どの小学校ですか。

ぼうグラフが一番長い学校をえらびます。

(2) 西小学校の子どもの人数は、約何百人ですか。

ぼうグラフが500と600の間で、500に近いので、約500人と考えます。

(1)	北 小学校
(2)	約 500 人



## (参考) 過去の調査における正答率

問題番号	学年	正 答	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)	
1	(1)	小3	4.4	平成17年度長野県学力実態調査(5年)	45.9
	(2)	小3	3008	平成17年度長野県学力実態調査(4年)	51.9
	(3)	小4	22	平成23年度全国学力・学習状況調査(6年)	89.4
2	(1)	小4	4700		—
	(2)	小4	2140000	平成17年度長野県学力実態調査(5年) 改作	(71.6)
3	(1)	小4	下表参照	平成20年度長野県学力実態調査(4年)	48.2
	(2)	小4	エ		23.0
4	(1)	小4	北小学校	平成23年度全国学力・学習状況調査(6年)	99.0
	(2)	小4	約500人	平成23年度全国学力・学習状況調査(6年) 改作	—

## (参考) 解答類型及び過去の調査における反応率

◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答

○ … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

問題番号	解答類型	反応率 (%)	自校の反応率	正答	
1	(1)	・4.4 と解答しているもの	45.9		◎
		・上記以外の解答	53.7		
		・無解答	0.4		
	(2)	・3008 と解答しているもの	51.9		◎
		・上記以外の解答	44.1		
		・無解答	4.0		
	(3)	・22 と解答しているもの	89.4		◎
		・150 と解答しているもの	4.4		
		・80 と解答しているもの	0.2		
・上記以外の解答		5.6			
・無解答		0.4			
2	(1)	・4700 と解答しているもの	—		◎
		・上記以外の解答	—		
		・無解答	—		
	(2)	・2140000 と解答しているもの	(71.6)		◎
		・2100000 と解答しているもの	(10.8)		
		・上記以外の解答	(13.2)		
3	(1)	・4つ目と5つ目の間に線を入れて、上下2つに分け、下の部分が $5 \times 7 = 35$ 、上の部分が $4 \times 5 = 20$ で求められ、それをたして全体の個数を求めたことを解答しているもの	34.4		◎
		・上下に分けているが、図と対応しての式の説明について解答していないもの	12.2		○
		・図に線を入れていないが、図と対応して式の説明について解答しているもの	1.7		○
		・上記の線と違う入れ方をしているが、図と対応して式の説明について解答しているもの	10.0		
		・上記以外の解答	23.4		
		・無解答	18.4		
	(2)	・アと解答しているもの	10.9		
		・イと解答しているもの	29.9		
		・ウと解答しているもの	14.6		
		・エと解答しているもの	23.0		◎
		・上記以外の解答	5.3		
		・無解答	16.5		
4	(1)	・北小学校	99.0		◎
		・上記以外の解答	0.3		
		・無解答	0.6		
	(2)	・約500人	—		◎
		・上記以外の解答	—		
		・無解答	—		